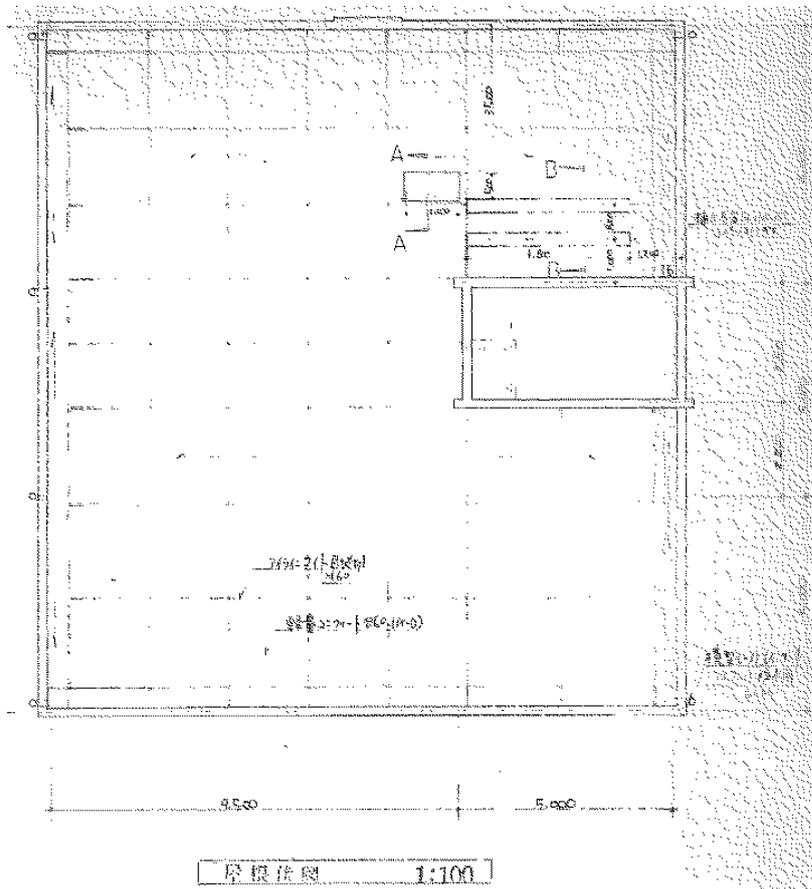
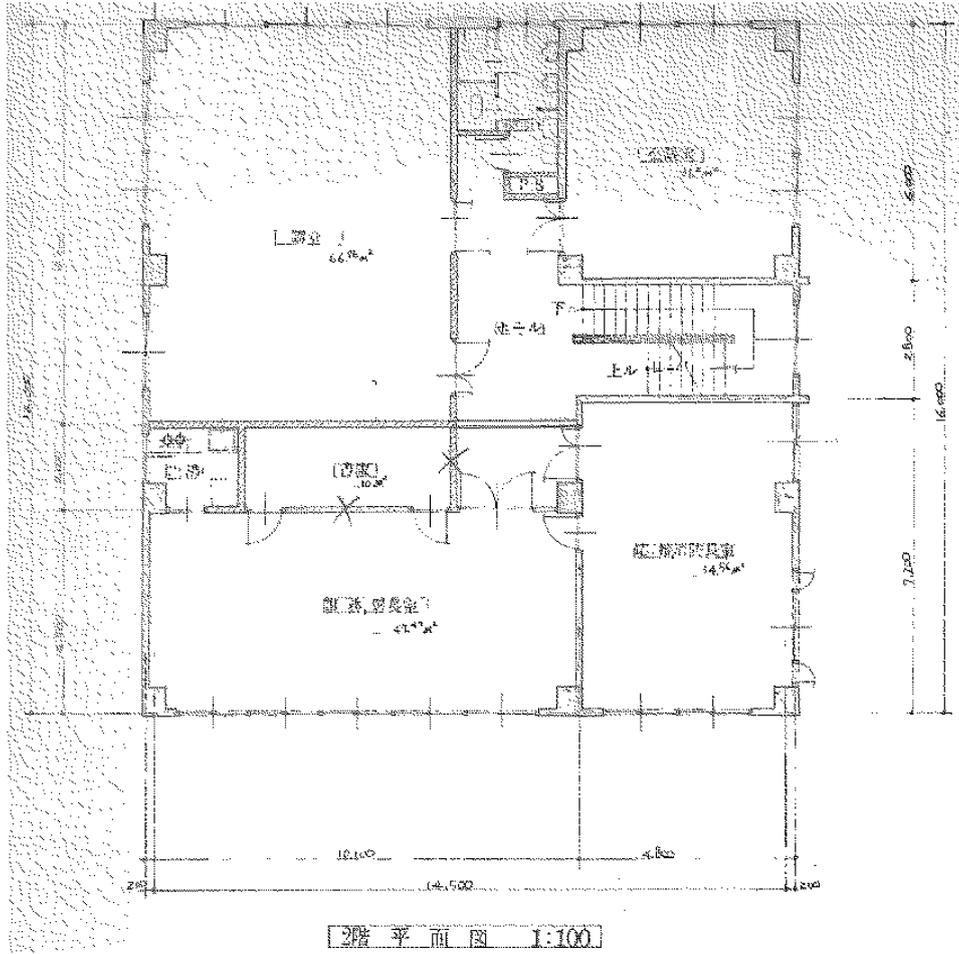
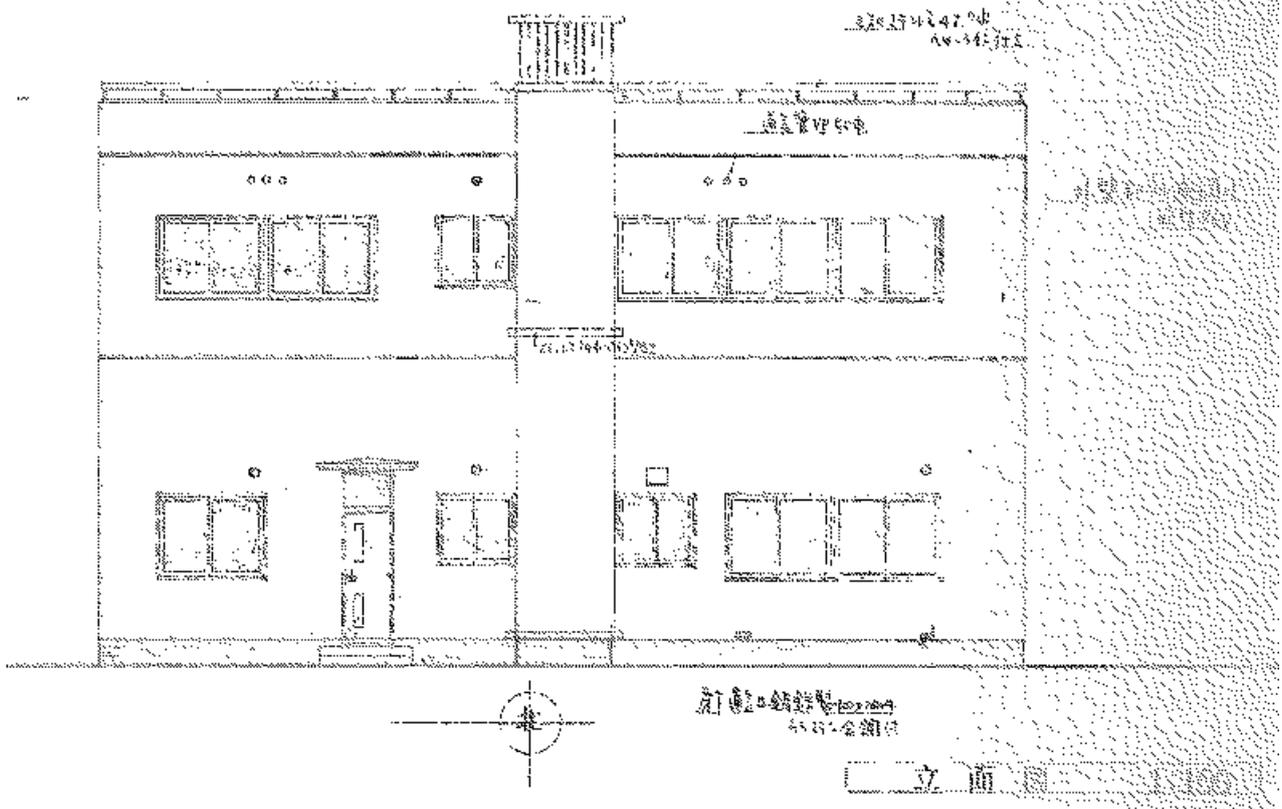
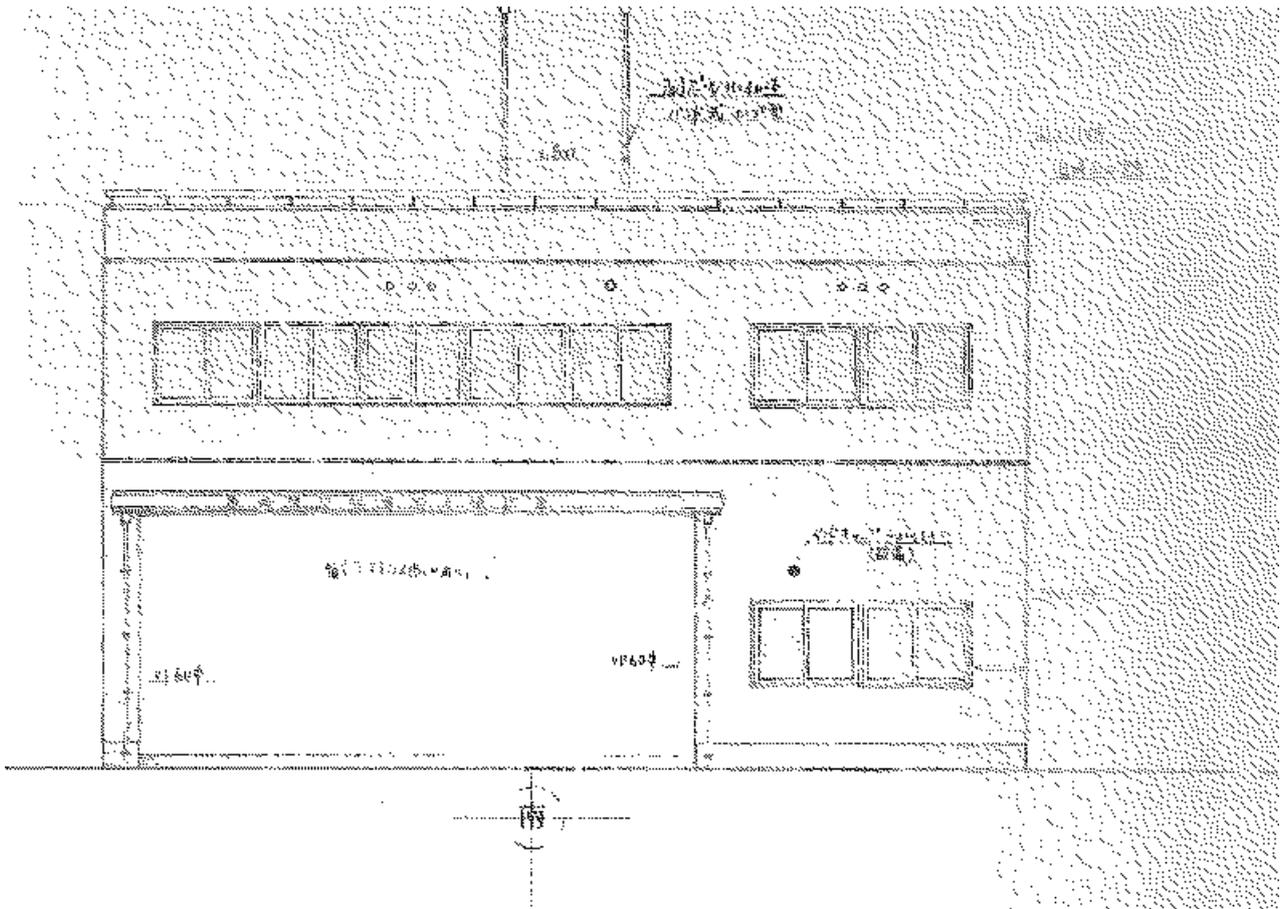


特記仕様書

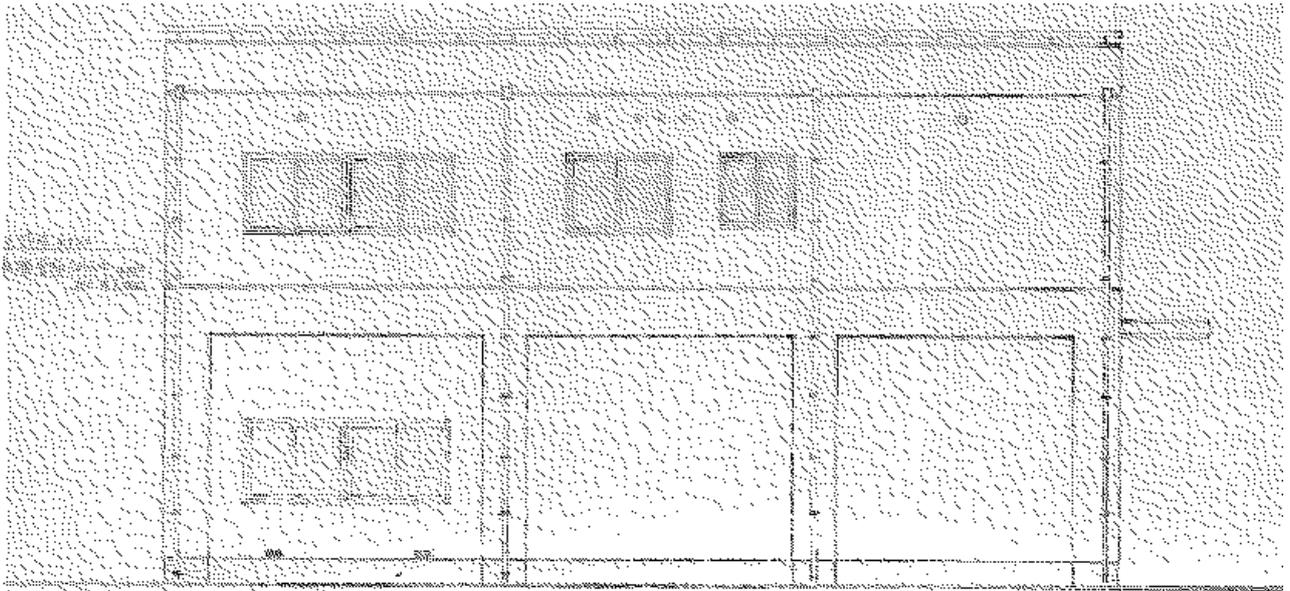
- 1 一般事項
  - 1 仕様書 第四の規程 特記仕様書 設計図書 順位の順位仕様書に  
建築工事 共通仕様書 (管轄協会) に付
  - 2 工事現場は 工事着手の 竣工に至る迄、各工事段階の現場撮影、竣工  
の写真を提出すること
  - 3 各工事段階において、前もって 各工程の 係員の検査承認を待たず 後 次工程 進行は  
万一 検査等 不都合 発見 場合は 根本 手直し 命じ 注意 事
  - 4 工事に 伴い、災害、公害の防止 に関係 法規 等、十分 注意 する 事  
万一、事件 発生 場合は、不可抗力 以外は、全 請負業者 責任 あり、即ち  
適切 処置 する 事
  - 5 確認 申請 以外 工事 完了、関係 官庁 諸 手続 等、全 施業者 責任 あり、結果 等  
書面 等 報告 する 事
  - 6 其他、図面上、施工上、凝義 発生 時 係員 指示 受ける 事
- 2 仮設工事
  - 1 関係 法規 に 照らし、安全管理 充分 注意 する 事
  - 2 工事に 伴い、敷地 内に 設置 する 等、位置 大丈又 設備 等、事前に  
係員 の 承認 を 得る 事、工事 完了 後 速に 撤去 する 事
  - 3 仮設 の 範囲 は、別図 に 示す、工事 完了 後 正確 に 維持 する 事
  - 4 廢材 は 全 場外 に 撤去 する 事
- 3 土工事
  - 1 残土 処分 は、場外 撤去 する、埋戻 は 根柢 土 使用、機械 充分 締固 する (52-2024)
  - 2 竣工 時 は、側溝、舗装、等、従前 と 同様 なる 事
- 4 地業工事
  - 1 栗石 は 硬質 の 割栗 又は 玉石 使用、機械 充分 締固 する 事
  - 2 目盛 は、 $20 \times 20$  以上、切欠 砂利 使用 する 事
  - 3 杭 は 完全 無振動、無騒音 工法 による、 $7.5 \times 7.5$  以上 注入 工法 による、杭 間 等 締固 する 事
  - 4 杭 は 直径 鉄筋  $20 \times 20$  杭 300 中 1.900 以上、工期 11.20-12 工業 面 日本  $20 \times 20$ 、大同  $20 \times 20$  製品 等
  - 5 杭頭 処理 は、砕石 機械 による こと
- 5 鉄筋
  - 1 鉄筋 は、普通 鉄筋  $20 \times 20$  以上
  - 2 コンクリート 工事 鉄筋 は、T15 以上、SP-30 以上、曲中、彎折、引張 試験 表 提出 する 事
  - 3 鉄筋  $20 \times 20$  は、基礎 取付 等、 $f_c 180 \text{ kg/cm}^2$ 、 $f_t 20$  以上 使用 量は  $300 \text{ kg/m}^2$  以上 する 事  
 $25 \times 25$  は 基礎  $2-18 \text{ cm}$ 、躯体  $2-21 \text{ cm}$  以上、 $30 \times 30$  以上 は T15 認可 工場 品 による 事
  - 4 土間 コンクリート 強度 は、 $15 \text{ kg/cm}^2$ 、 $25 \times 25$  は  $15 \text{ cm}$  以上
  - 5 上記 の 強度 を 基準 とし、建築 協会 規定 に 温度 補正 する 事
  - 6 鉄筋 は、各 打設 毎に 6 本 採取 し、1 個、4 個 の 強度 試験 等 行う 事
  - 7 支柱 は、床 下、小梁 下、大梁 下、最上 階 の コンクリート 打設 後、所定 の 日数 経過後、一切 取外 する 事
  - 8 施工 前に 鉄筋 強度 表、コンクリート 配合 表 を 提出 する 事
  - 9 軽量 コンクリート は、 $1.4$  の 責任 施工 による 事







立面图



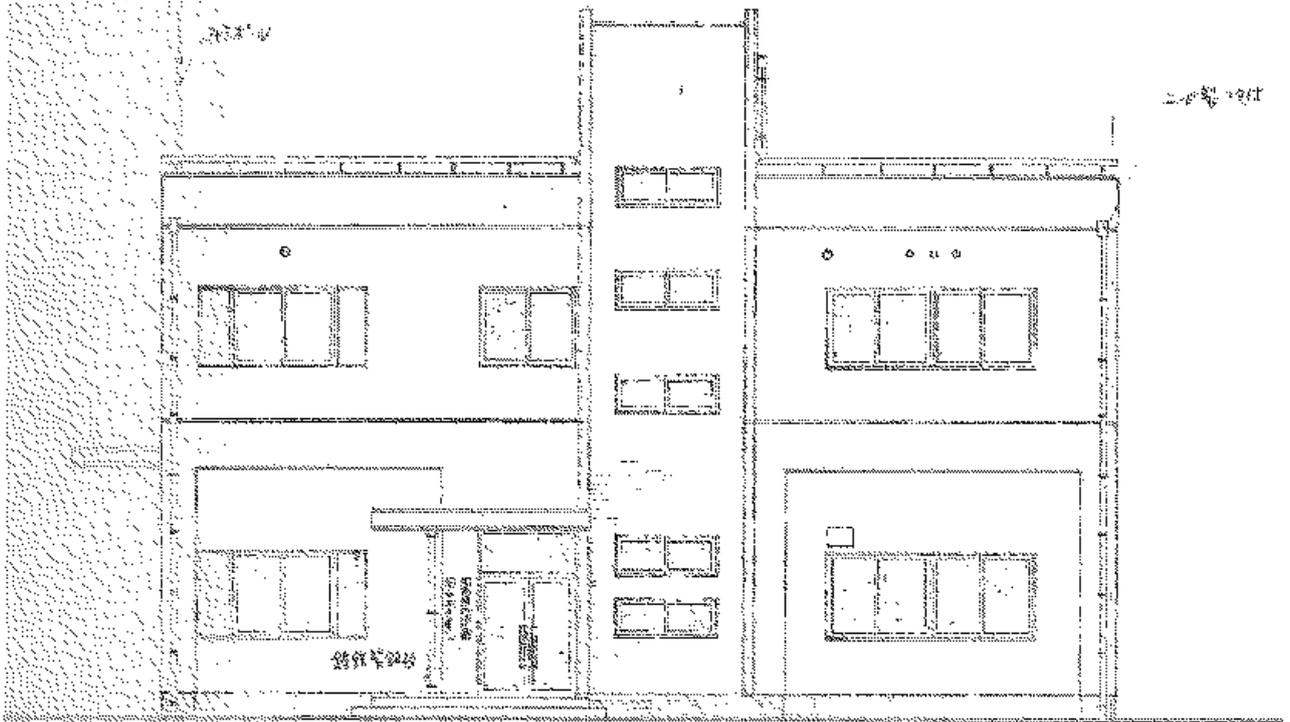
2000 21.10.11



2011-2012/9/10

2011.10

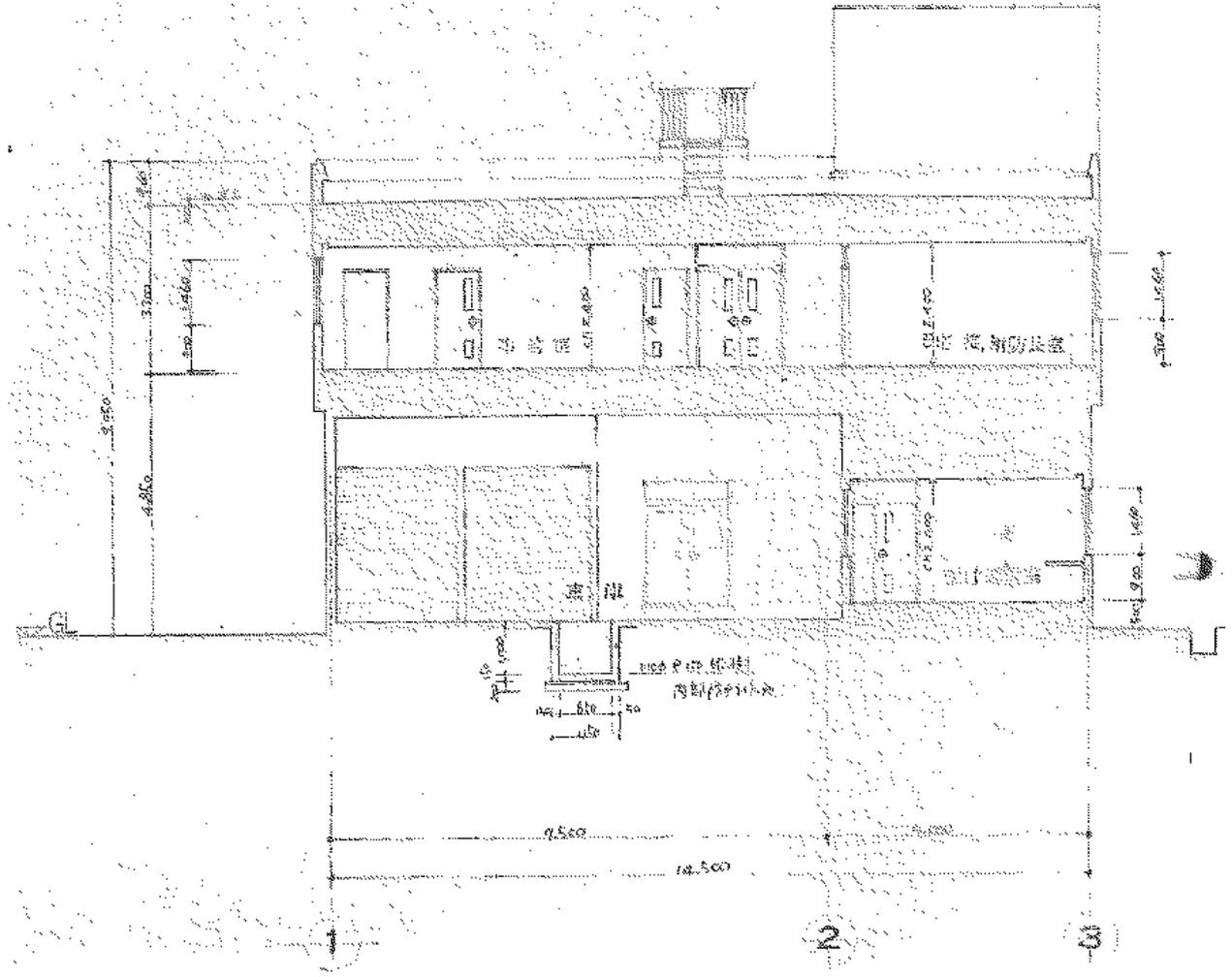
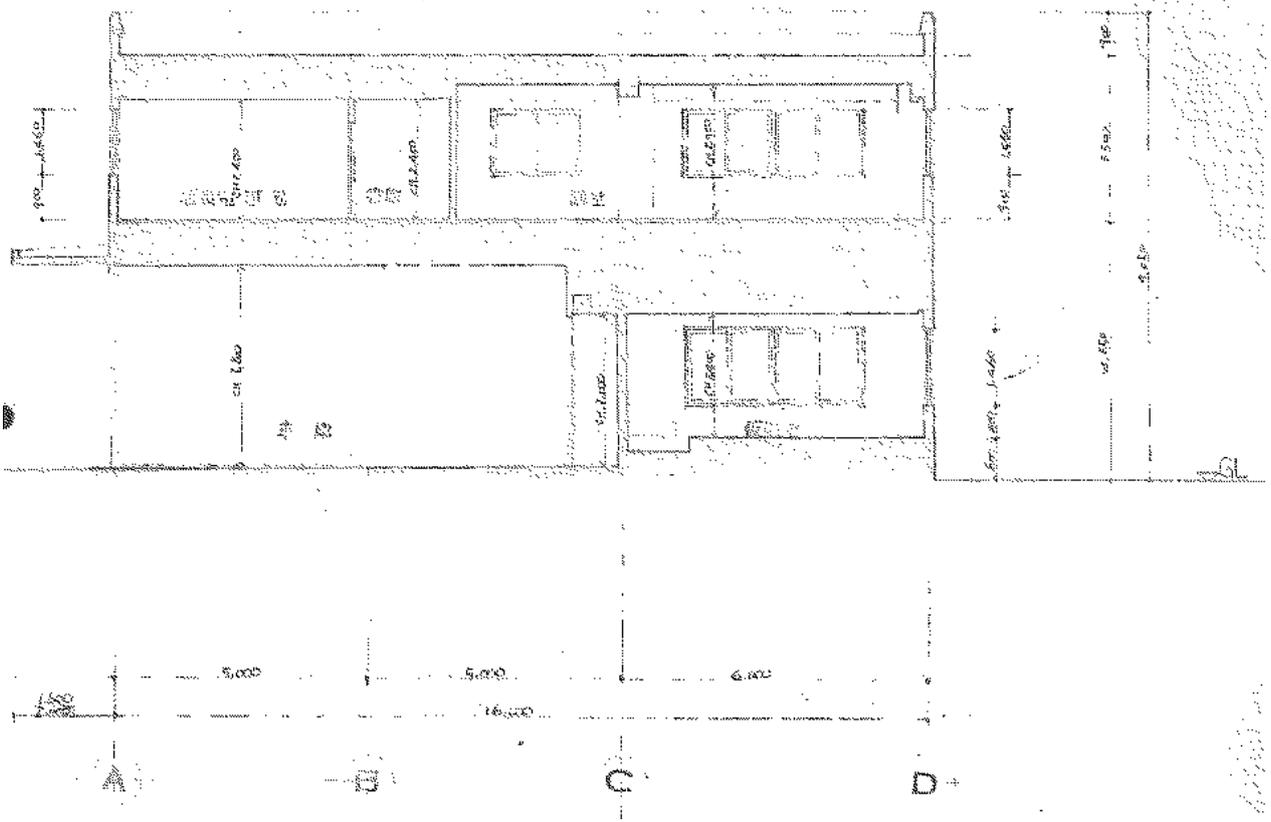
2011.10.11



2011.10.11

2011.10.11

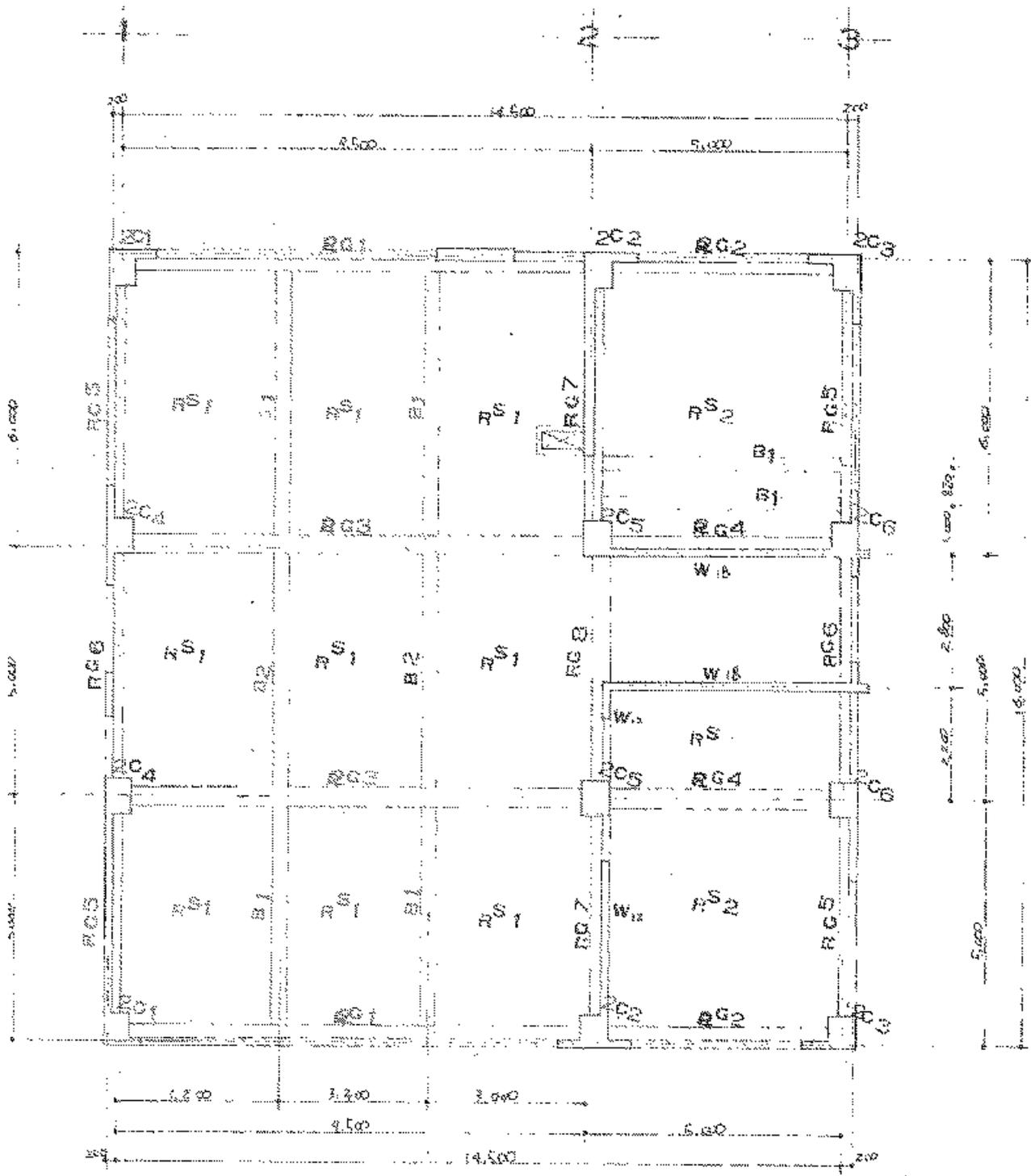




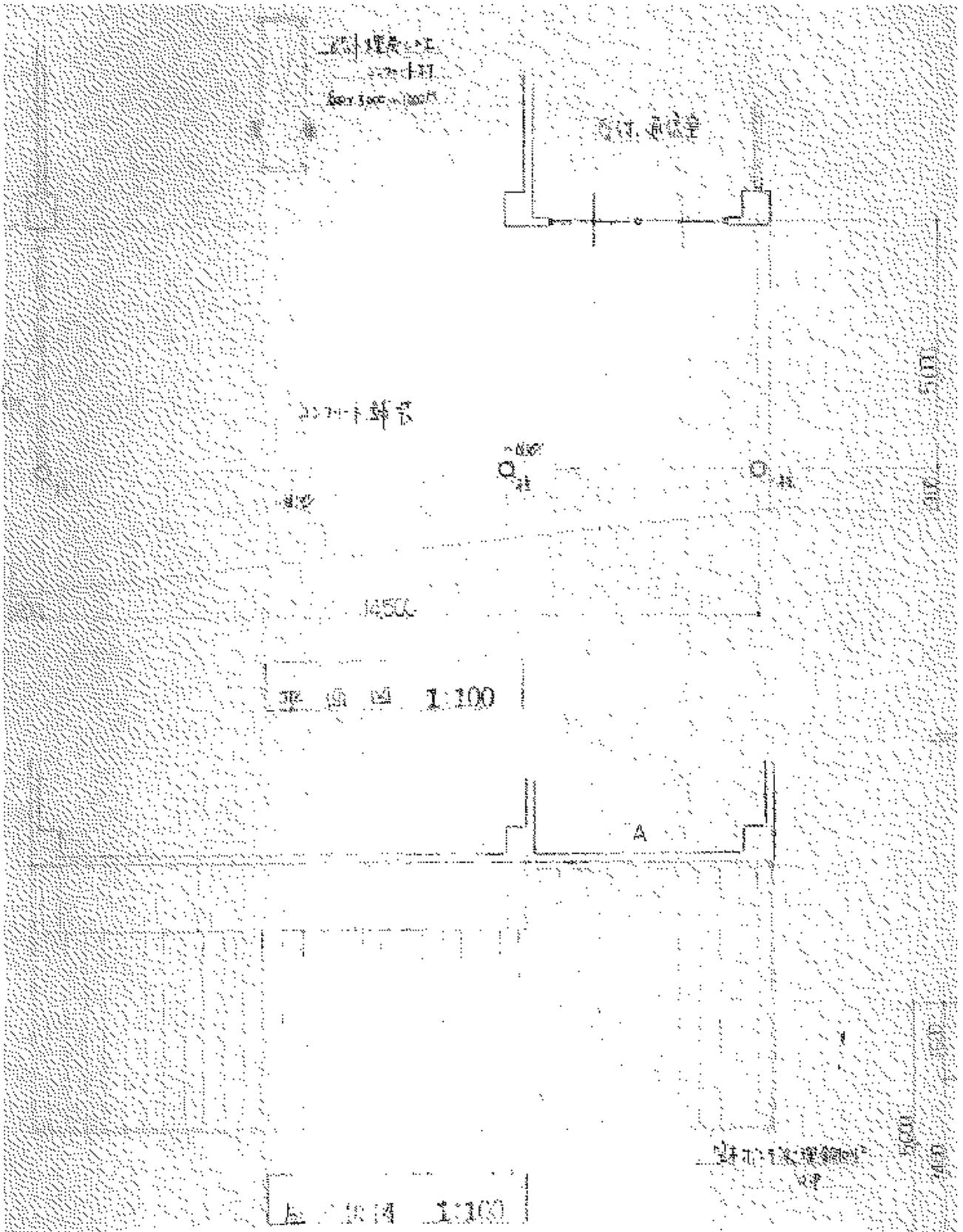








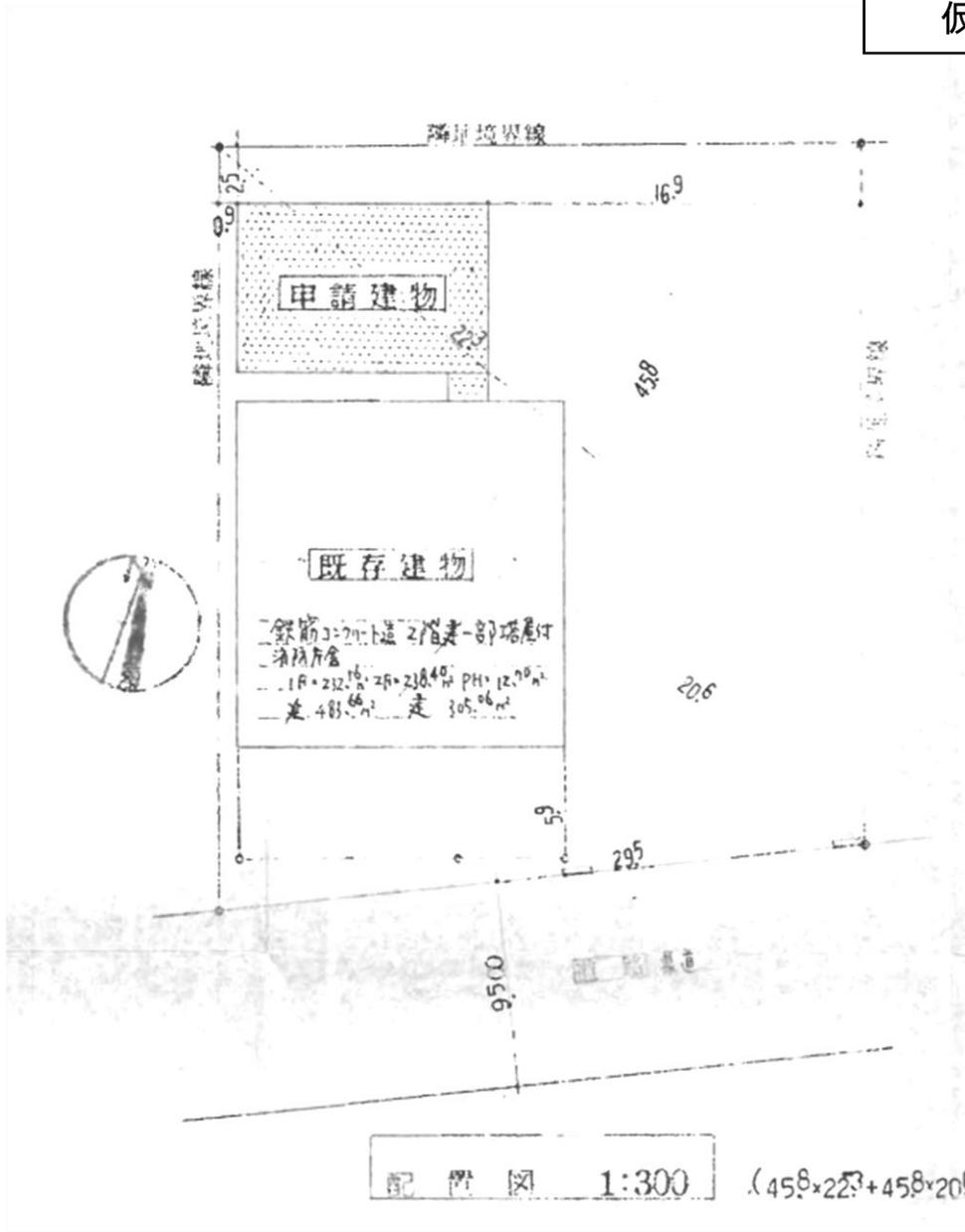
住宅单元图 1:100

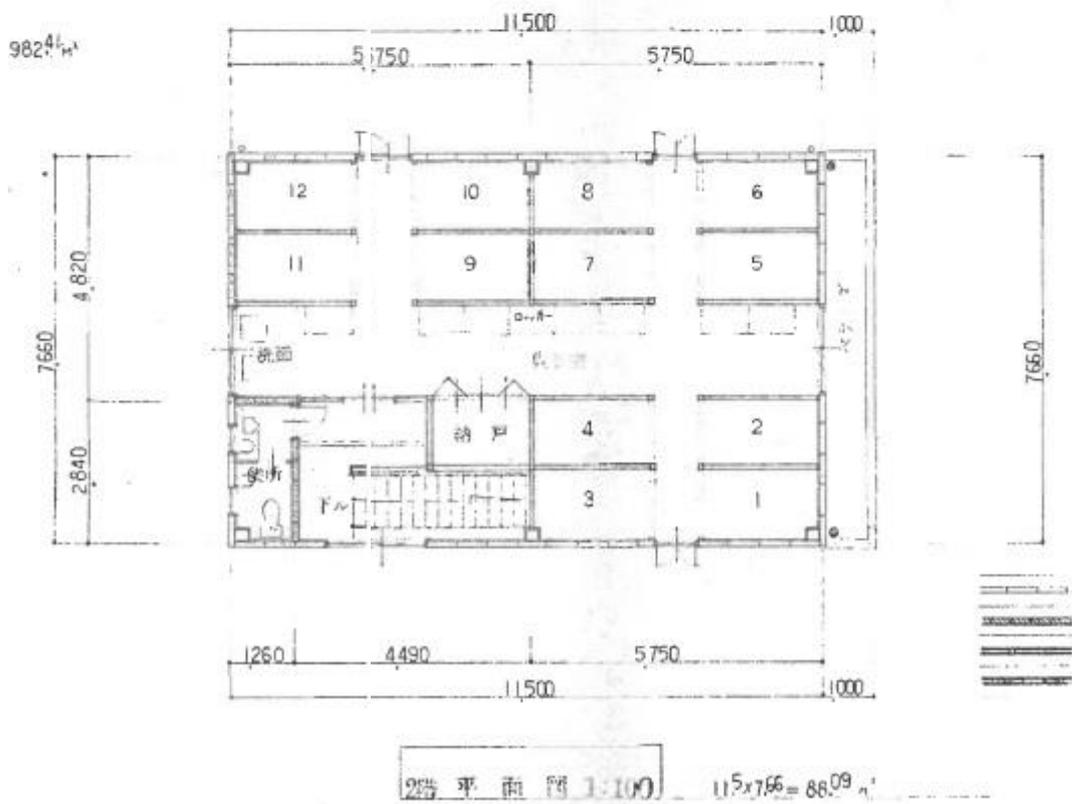
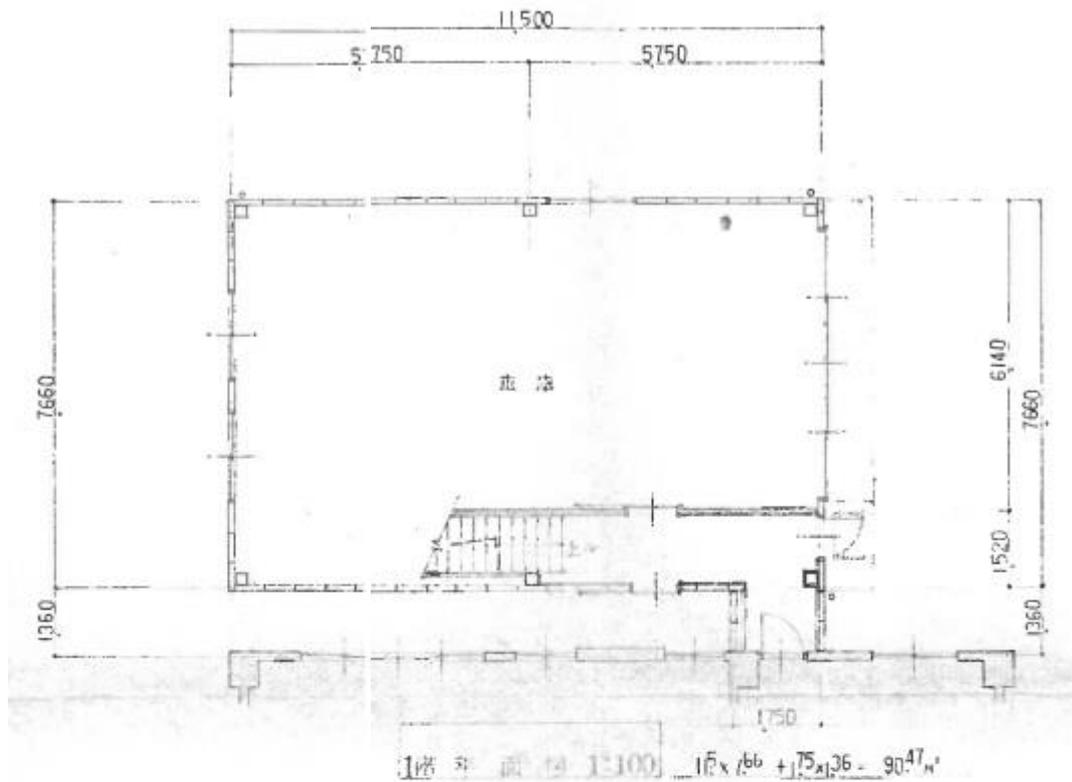


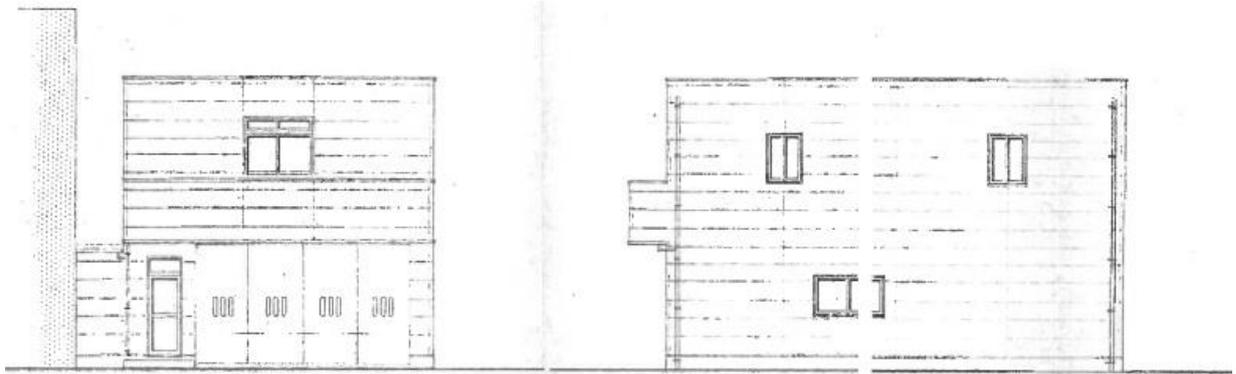
南側底平面图



仮眠室

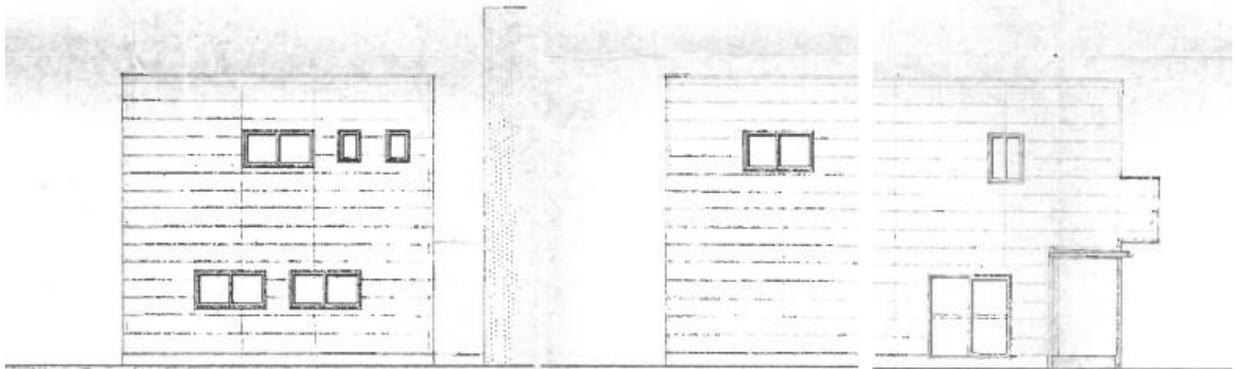






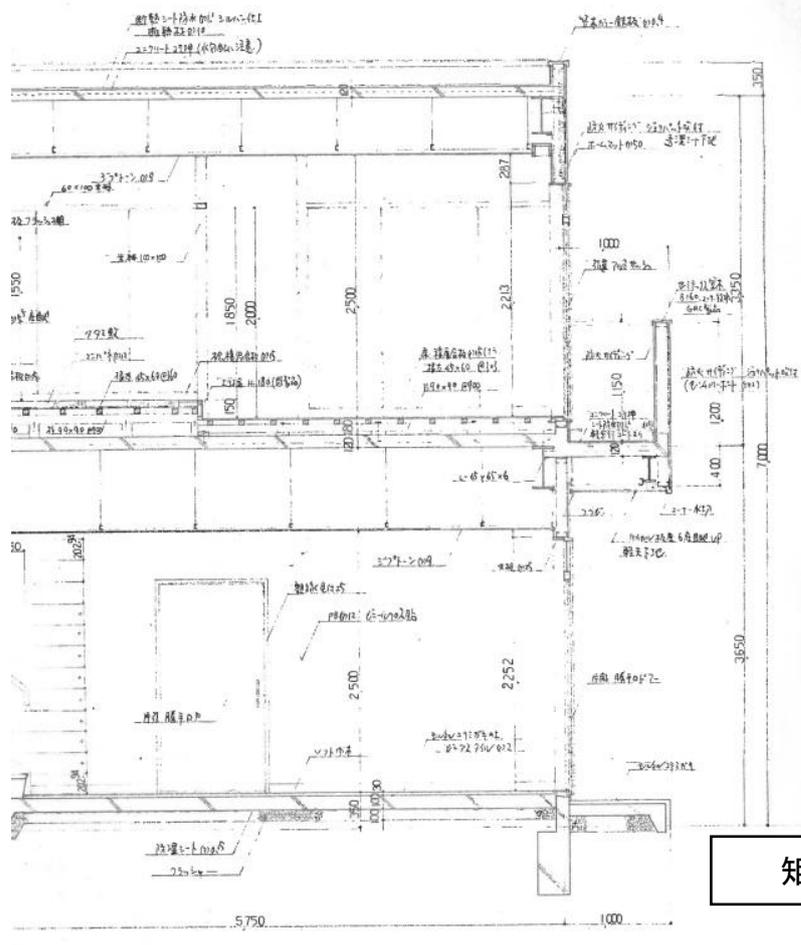
東立面圖 1:100

北立面圖 1:100

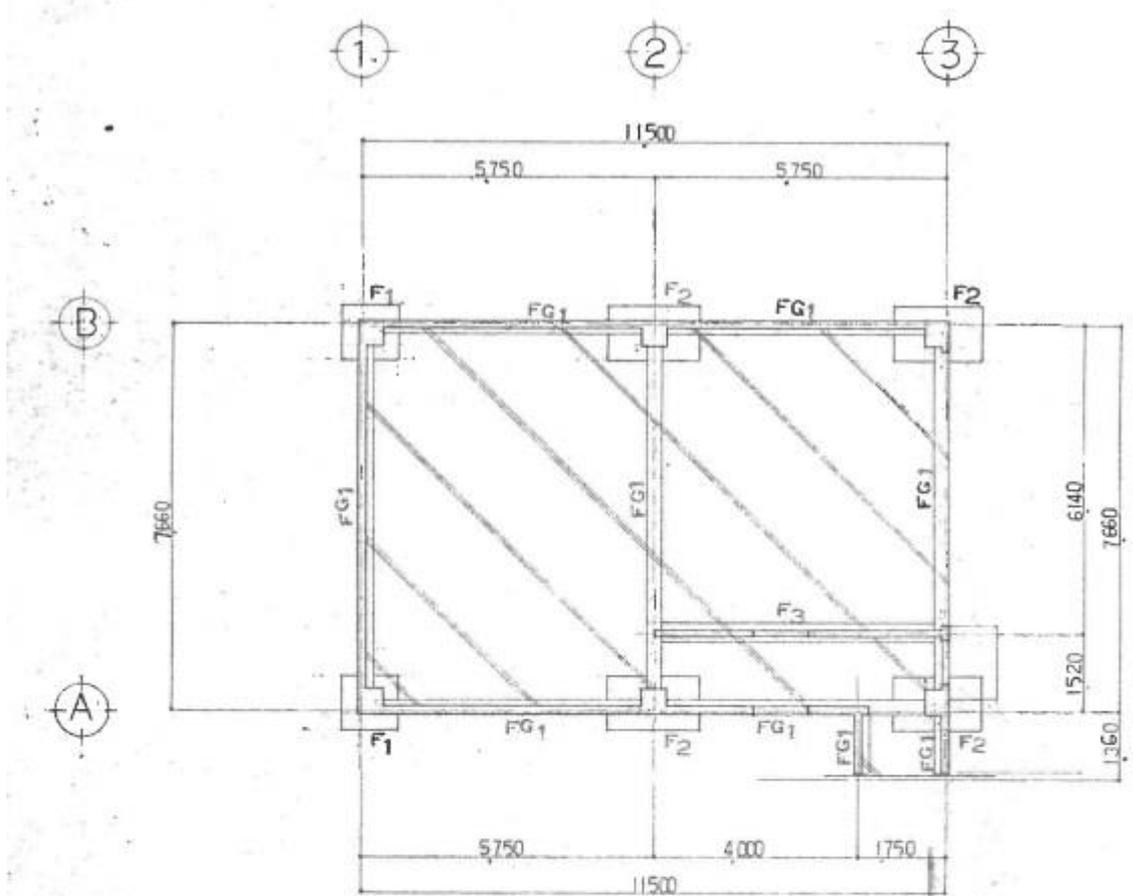


西立面圖 1:100

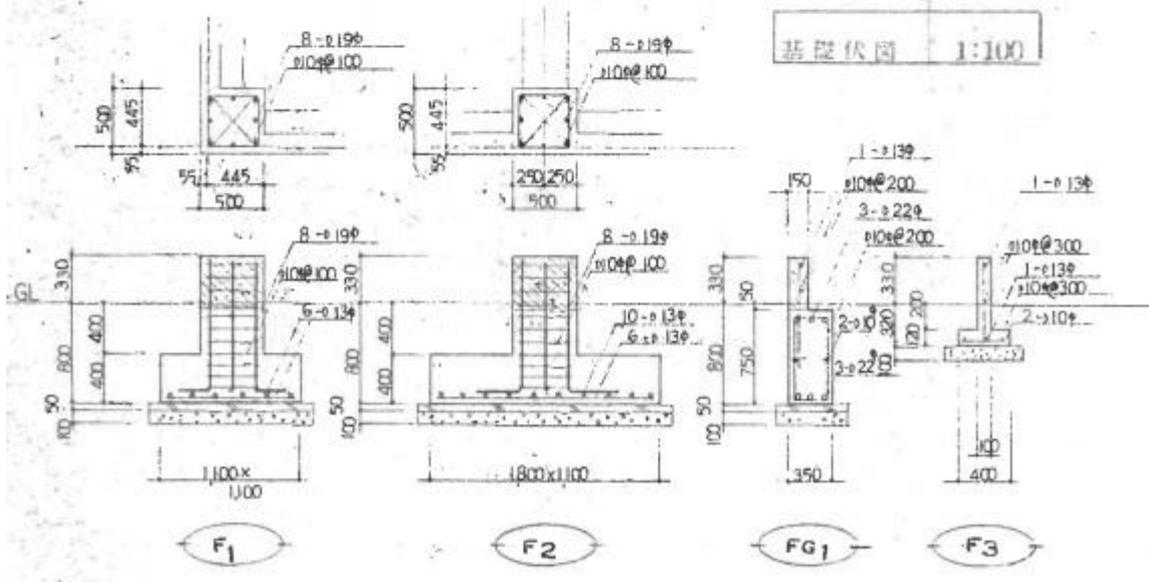
南立面

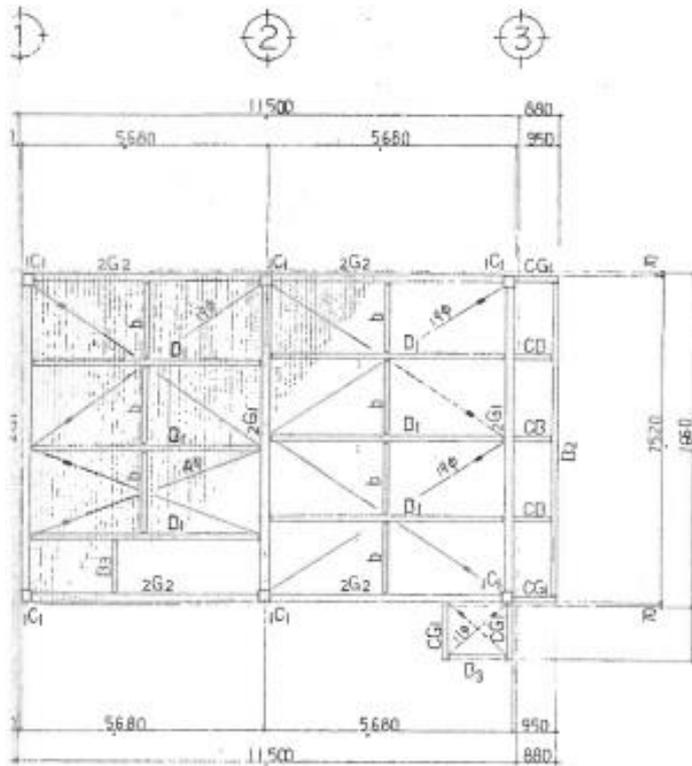


矩計圖

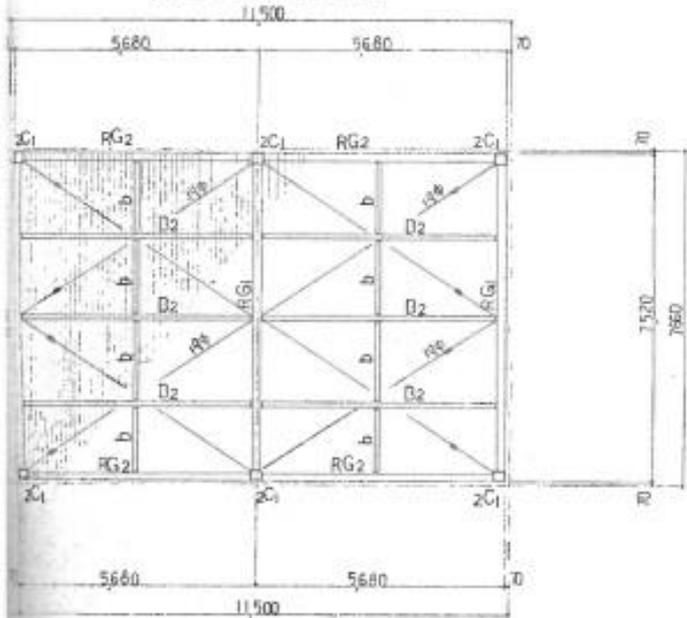


基礎代圖 1:100





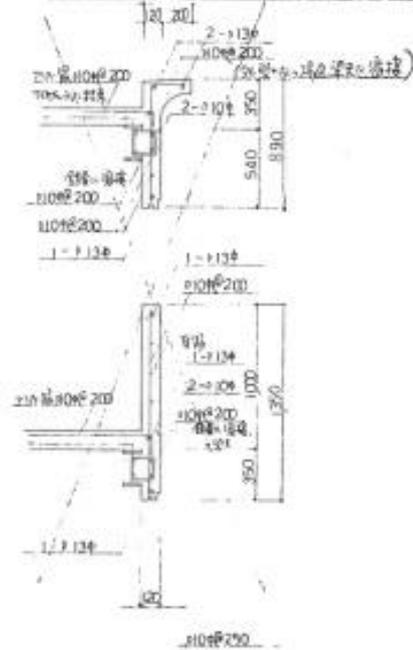
階梁伏図 1:100



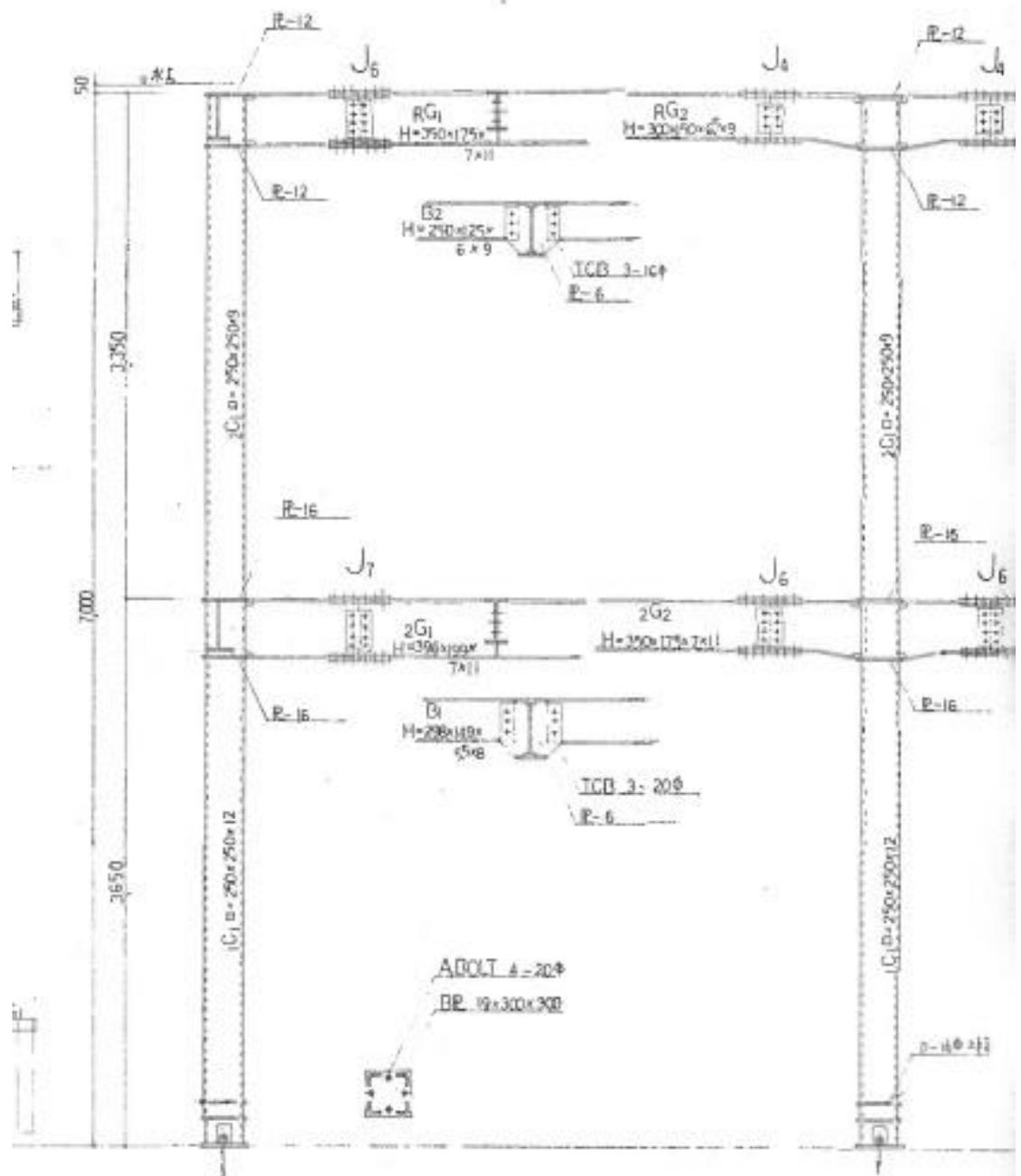
階梁伏図 1:100

1C1	-	□ = 250 × 250 × 12
2C1	-	□ = 250 × 250 × 9
P1	-	H = 100 × 100 × 6 × 8
2G1	-	H = 196 × 199 × 7 × 11
2G2, RG1	-	H = 150 × 179 × 7 × 11
RG2	-	H = 300 × 150 × 6.5 × 9
B1	-	H = 298 × 149 × 5.5 × 8
B2, CG1	-	H = 250 × 125 × 6 × 9
B3, CB	-	H = 200 × 100 × 5.5 × 8
D	-	2E = 100 × 50 × 20 × 2 <sup>2</sup>

床下コンクリート 50mm厚板底床 伸筋 600mm  
 7-2 ステンパノック  
 鋼板 [100×50×20×2] φ450

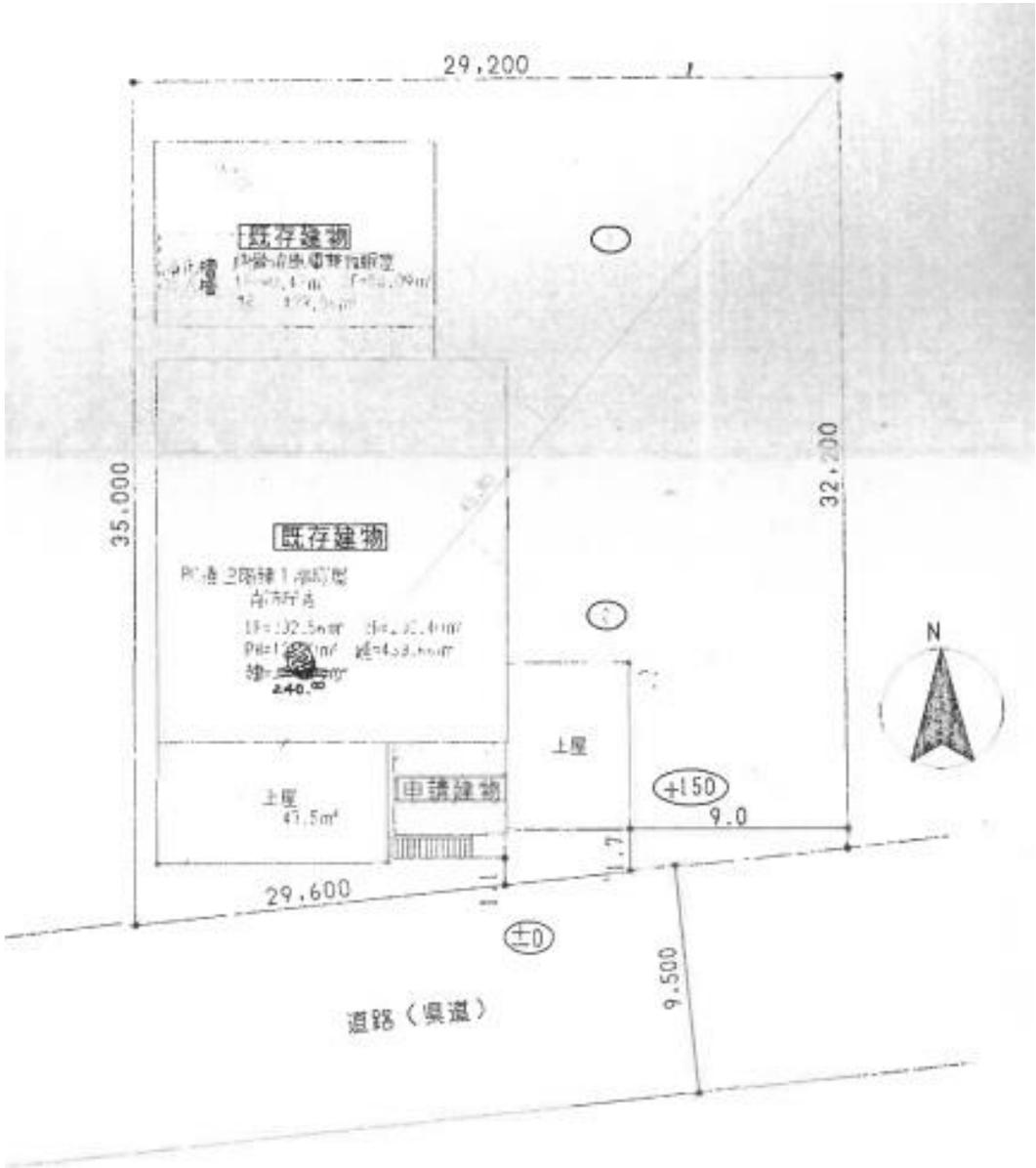


上階柱接合

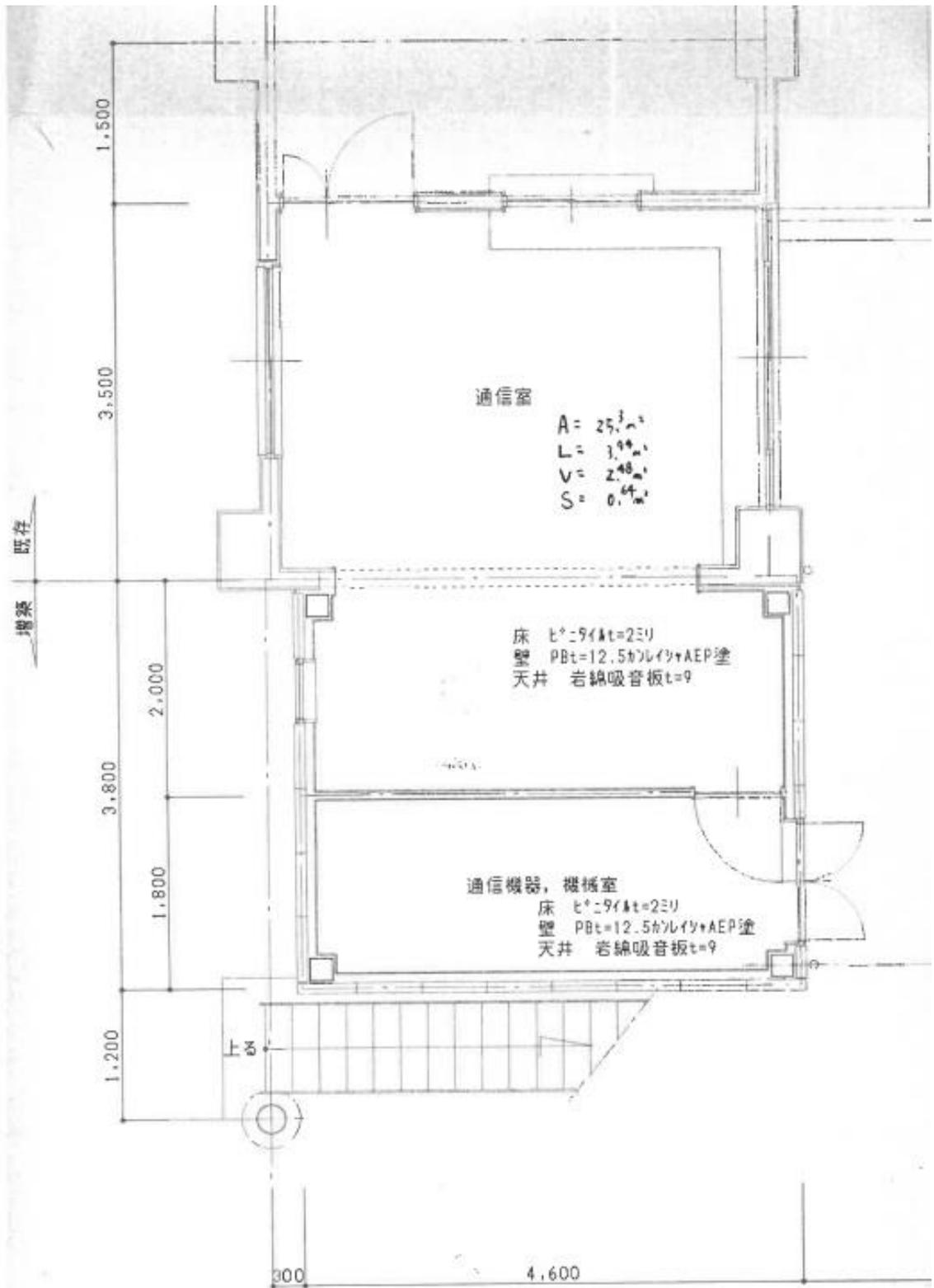


1:30  
 19 13 13

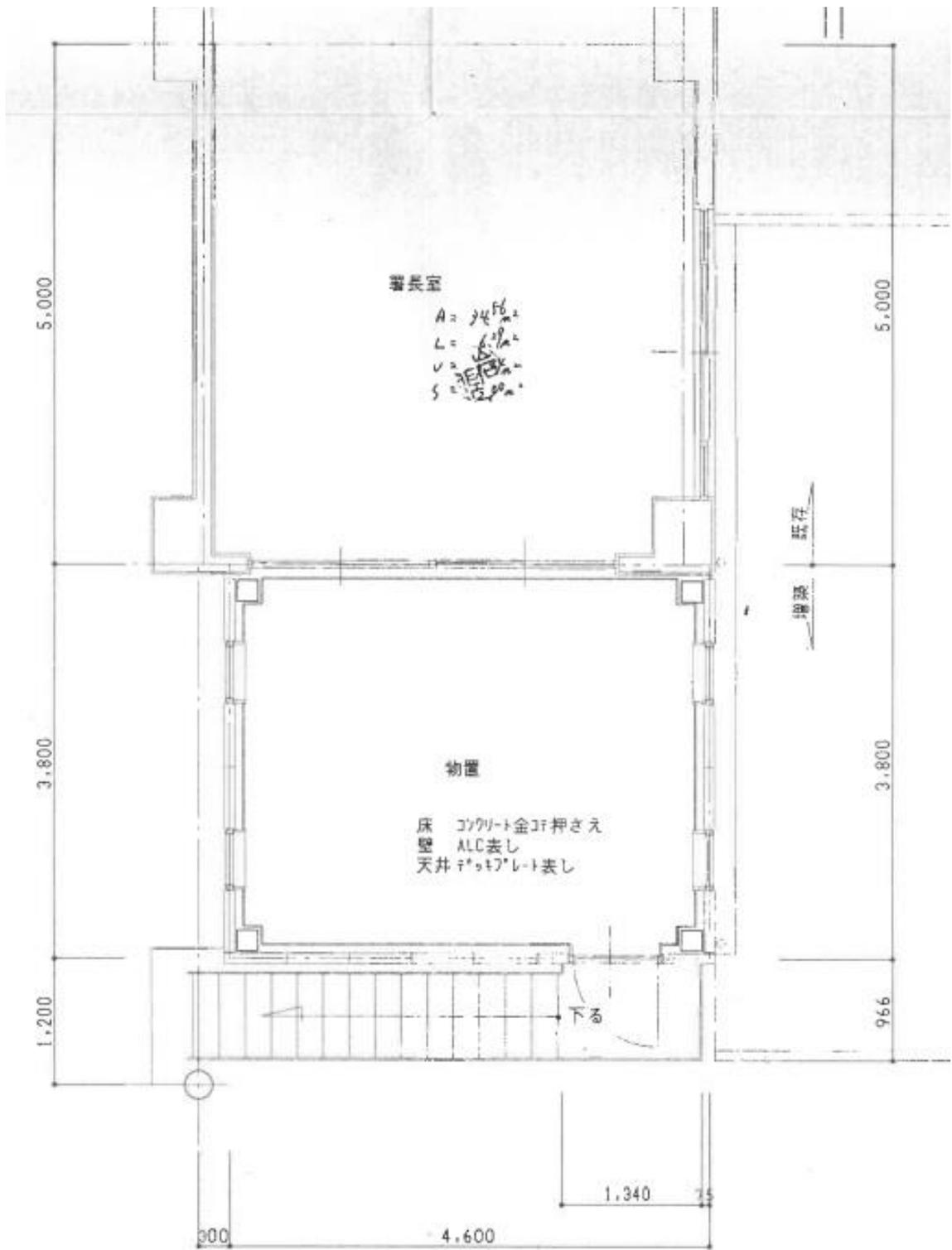
通信室



配置図 S=1/300



1階平面図  $s = 1/50$

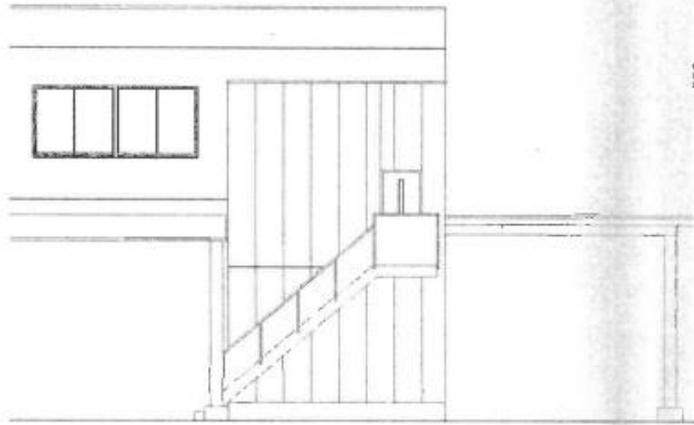


6m<sup>2</sup>

5.0+0.125+5.0=53.87m<sup>2</sup>

2階平面図 s = 1/50

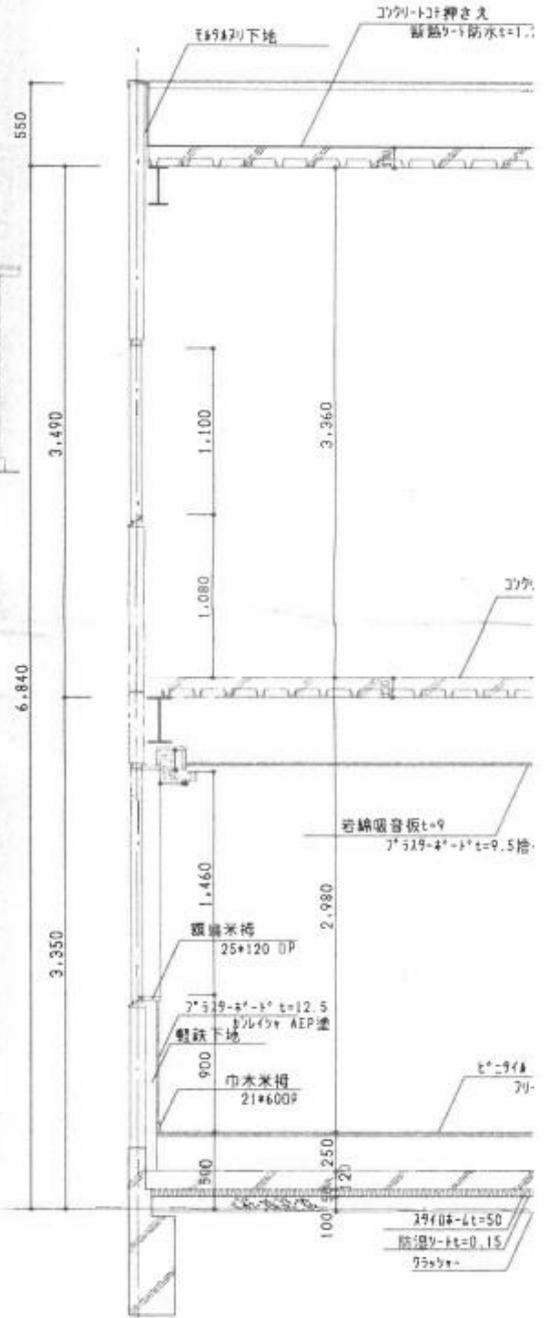
4.6\*3.8=17.48m<sup>2</sup>



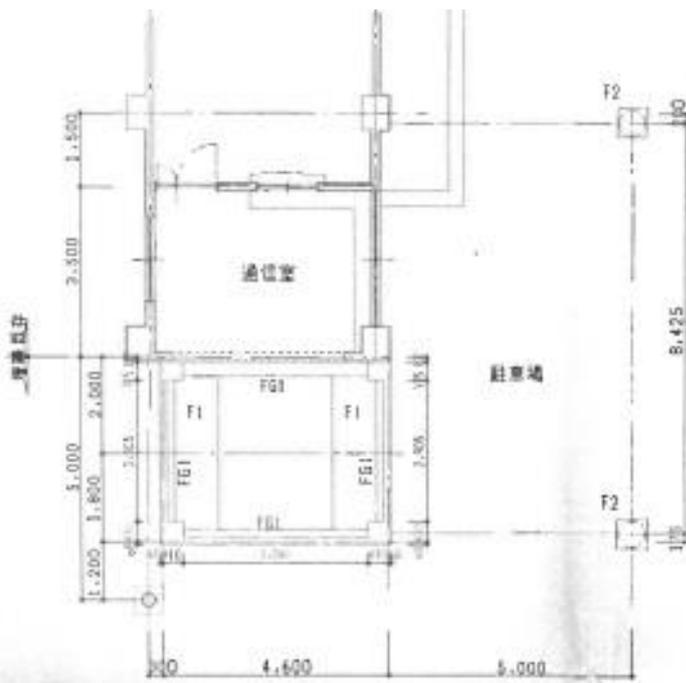
南 立面図 s=1/100



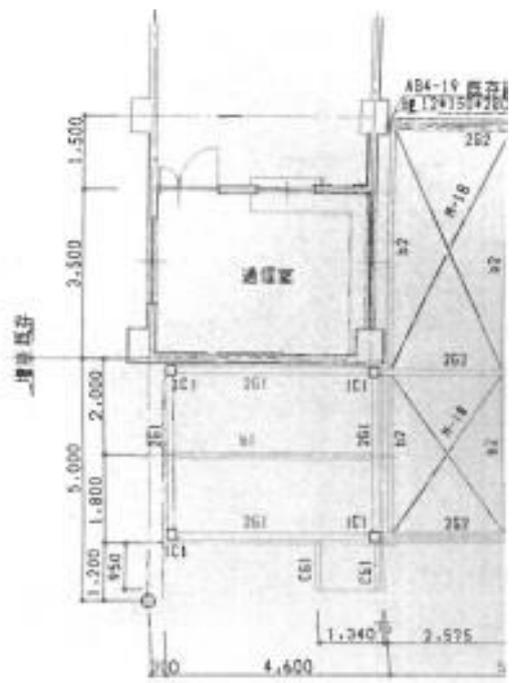
東 立面図 s=1/100



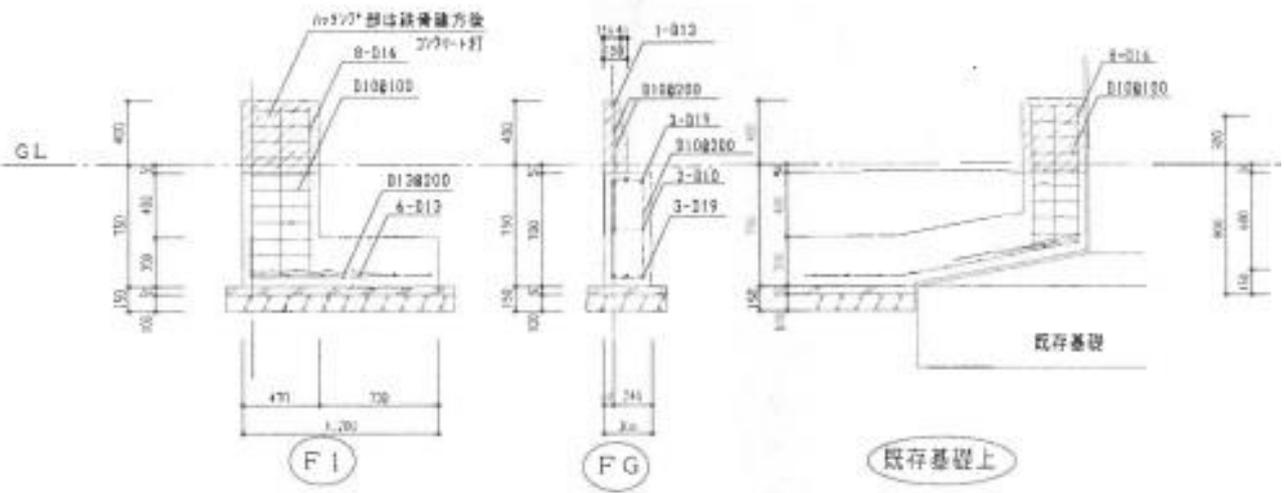
矩形図 :



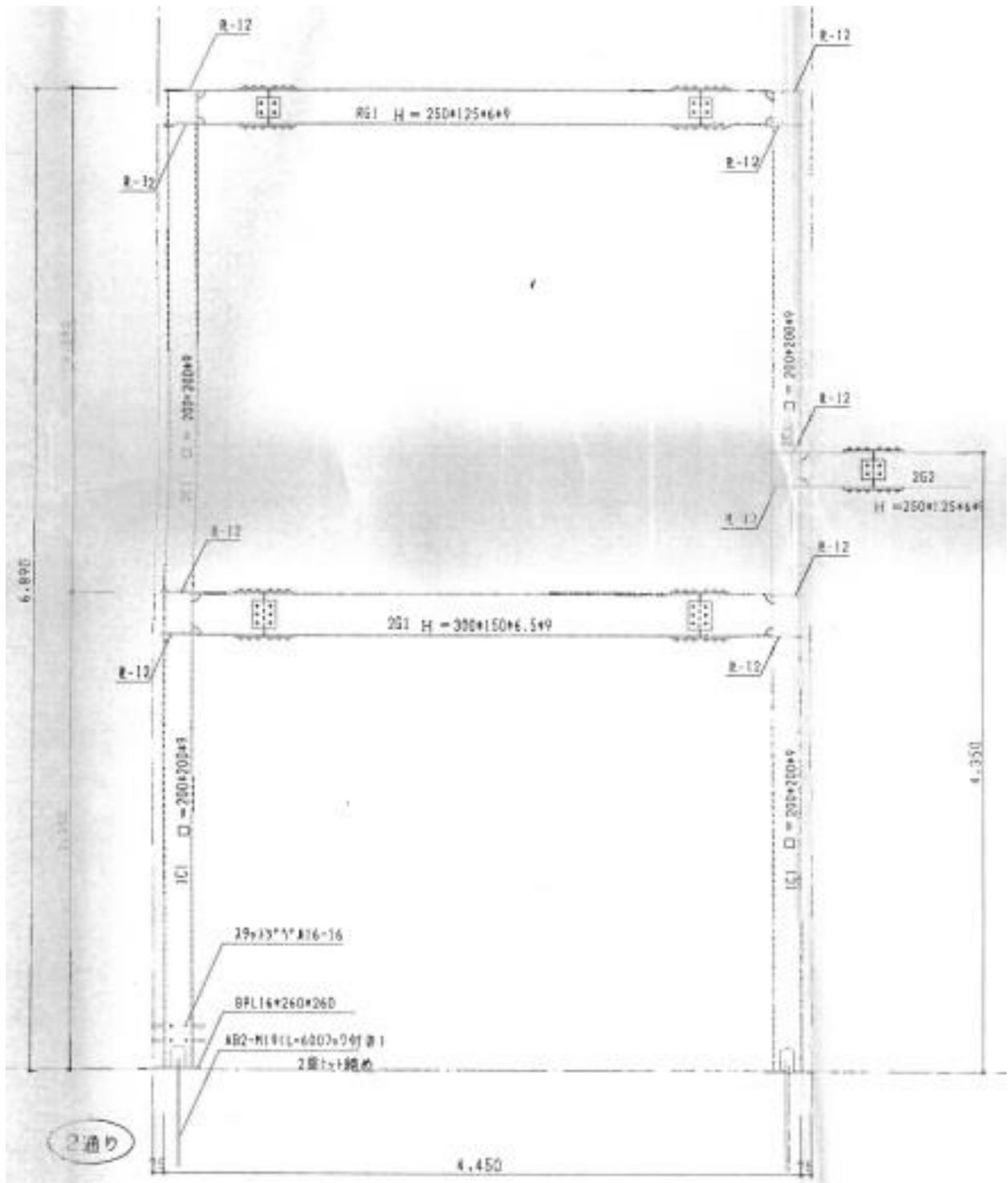
基礎伏圖  $s = 1/100$



2階梁伏圖  $s = 1/100$



基礎配筋圖  $S = 1/30$



鉄骨架構図